

十月十五日

宿題

2

書き下し文を参考にして、次の漢文に送りがなと返り点をつけなさい。

- (1) 鳥、将^ニ死^{セント}、其^ヲ、鳴^カ也^シ哀^シ。
鳥の将に死せんとするや、其の鳴くや哀し。
- (2) 趙^ニ且^ニ伐^{タシ}燕^ヲ。
趙且に燕を伐たんとす。
- (3) 今^ニ方^ニ来^{タリ}。
今方に来たらんとす。
- (4) 吾^ニ当^ニ王^ヲ関^ニ中^ニ。
吾当に関中に王たるべし。
- (5) 応^ニ知^ル故^ノ郷^ノ事^ヲ。
応に故郷の事を知るべし。

3

次の漢文を、再読文字に注意して書き下し文に改めなさい。

- (1) 孔子^ニ適^キ周^ニ、将^ニレ問^{ハント}礼^ヲ於^ニ老子^ニ。
「孔子周に適き、将に礼を老子に問はん」とす。
- (2) 不^レ築^カ、必^ズ将^ニ有^{ラント}盗^ヲ。
「築かざれば、必ず将に盗有らんとす。」
- (3) 引^{キテ}酒^ヲ且^ニ飲^{マント}之^ヲ。
「酒を引きて且に之を飲まん」とす。」

- (6) 嗟^{ああ}乎^{こと}、大^{だい}丈^{ぢやう}夫^ふ当^ニ如^{クナルカク}レ此^ニ矣^{ナリ}。
「嗟乎、大丈夫当に此の如くなるべし。」

- (7) 服^{セバ}此^{コノ}藥^ヲ、必^ズ吐^キ、某^ニ日^ニ当^ニ愈^{イユ}。
「此の薬を服せば必ず吐き、某日当に愈ゆべし。」

- (8) 非^{あら}レ所^ニ当^ニ於^ニ道^ニ路^ニ、一^ニ問^ニ上^ニ也^{ナリ}。
「当に道路において問ふ所にあらず」なり。

- (9) 知^ル汝^ガ遠^ク来^{タル}、応^ニ有^ル意^ニ。
「知る汝が遠く来たる応に意有るべし。」

1

書き下し文を参考にして、次の漢文に送りがなと返り点をつけなさい。

- (1) 須^ス惜^{シム}少^ニ年^ノ時^ヲ。
須らく少年の時を惜しむべし。
- (2) 過^ス則^ニ宜^{シク}改^メ之^ヲ。
過ちては則ち宜しく之を改むべし。
- (3) 未^{まだ}聞^カ好^ム学^ヲ者^{ナリ}也^{ナリ}。
未だ学を好む者を聞かざるなり。
- (4) 兄^{けいてい}弟^ニ猶^モ此^{コノ}箭^ヲ也^{ナリ}。
兄弟猶ほ此の箭のごときなり。
- (5) 盍^カ行^{ハカ}乎^{ナリ}。
盍ぞ行かざるか。

2

次の漢文を、再読文字に注意して書き下し文に改めなさい。

- (1) 過^{ギタルハ}猶^モ不^ズレ及^{ガバ}。
「過ぎたるは猶ほ及ばざるべし。」
- (2) 吾^ダ未^{まだ}嘗^{カフテ}得^{ハシ}二^ニ交^{ハリヲ}、夫^ハ子^ニ也^{ナリ}。
「吾未だ嘗て交はりをも、夫子に得ざる」なり。
- (3) 宜^{シク}二^ニ枉^{マケテ}駕^ヲ、顧^{カヘリ}之^ヲ。
「宜しく加馬を枉げて之を顧みるべし。」